

令和 7 年 度 事 業 報 告 書

1 基本財産の造成状況

(単位：円)

区 分		金 額 (円)
行政	岩 手 県	10,000,000
	市 町 村	10,000,000
	小 計	20,000,000
民間	学校法人岩手医科大学	5,000,000
	一般社団法人岩手県医師会	5,000,000
	小 計	10,000,000
合 計		30,000,000

2 基本財産の運用状況

(単位：円)

運用先	種 別	当期末残高	基本財産 運用収入	運用実績 (年利換算)
三菱UFJモルガン スタンレー証券㈱	利付国債(20年) (2032/6/20)	19,918,286	333,073	1.67%
みずほ証券㈱	利付国債(20年) (2040/6/20)	9,911,002	46,138	0.46%
岩手銀行零支店	預金	170,712	450	0.26%
合 計		30,000,000		1.26%

3 運営体制の充実等

(1) 役員の構成

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	大 井 清 文	
副理事長	祖父江 憲治	岩手医科大学理事長
副理事長	本 間 博	一般社団法人岩手県医師会長
専務理事	今 野 秀 一	いわてリハビリテーションセンター副センター長 (事務)
理 事	小 原 重 幸	岩手県医療局長
〃	佐 藤 義 朝	いわてリハビリテーションセンター長
〃	高 橋 昌 造	岩手県町村会代表 (矢巾町長)
〃	武 田 哲	岩手県市長会代表 (滝沢市長)
〃	野 原 勝	岩手県企画理事兼保健福祉部長
監 事	佐々木 政 徳	公認会計士
〃	古 舘 和 好	岩手県市長会事務局長

(2) 事務局の構成

(令和8年3月31日現在)

役 職	氏 名	備 考
事務局長	佐々木 亨	業務推進部長
事務局次長	鈴木 光 将	業務推進部副部長（総務担当）
書 記	清 川 智 子	業務推進部副部長（経営企画担当）
〃	舘 澤 文 男	業務推進部副部長（医事担当）
〃	村 上 正 晃	業務推進課長(情報管理担当)
〃	矢田森 遥 香	主 事

(3) 理事会の開催

ア 第25回理事会

日時 令和7年6月3日（火）14時00分から

場所 サンセール盛岡 2階 「桐華の間」

議事 議案第1号 令和6年度事業報告及び収支決算案について

議案第2号 令和7年度県出資等法人運営評価について

議案第3号 役員及び評議員の報酬等並びに旅費及び費用弁償に関する規程の一部改正について

議案第4号 令和7年度定時評議員会の招集について

イ 第26回理事会

日時 令和8年3月9日（月）14時00分から

場所 サンセール盛岡 2階 「桐華の間」

議事 議案第1号 令和7年度収支補正予算案について

議案第2号 令和8年度事業計画案及び収支予算案について

議案第3号 県出資等法人に係る中期経営計画書の時点修正案について

議案第4号 職員就業規程の一部改正について

議案第5号 理事長の選任について

議案第6号 令和7年度臨時評議員会の招集について

議案第7号 理事への使用人職務の委嘱について

(4) 評議員会の開催

ア 第25回評議員会

日時 令和7年6月18日（水）14時00分から

場所 ホテルニューカーリーナ 2階「アイリス」

議事 議案第1号 令和6年度事業報告及び収支決算案について

議案第2号 令和7年度県出資等法人運営評価について

議案第3号 役員及び評議員の報酬等並びに旅費及び費用弁償に関する規程の一部改正について

議案第4号 理事9名の選任について

議案第5号 監事2名の選任について

議案第6号 評議員11名の選任について

イ 第26回評議員会

日時 令和8年3月27日（金）14時00分から

場所 サンセール盛岡

議事 議案第1号 令和7年度収支補正予算案について

議案第2号 令和8年度事業計画案及び収支予算案について

議案第3号 県出資等法人に係る中期経営計画書の時点修正案について

議案第4号 職員就業規程の一部改正について

議案第5号 理事の1名の選任について

4 事業の実施状況

(1) リハビリテーション医療事業

A 入退院患者の状況

ア 1日平均入院患者数

	令和7年度	令和6年度	増 減
患者数（人）	90.1	88.7	1.4

イ 患者数の状況

（単位：人）

令和6年度末 入院患者数	令和7年度 入院患者数	令和7年度 退院患者数	令和7年度末 入院患者数
92	381	393	80

<参考>

令和5年度末 入院患者数	令和6年度 入院患者数	令和6年度 退院患者数	令和6年度末 入院患者数
89	406	403	92

ウ 平均在院日数

	令和7年度	令和6年度	増 減
在院日数（日）	83.9	79.0	4.9

エ 退院先

令和7年度	自宅	病院	その他	合計
退院患者数（人）	288	49	56	393
構成割合（％）	73.3	12.5	14.2	100

<参考>

令和6年度	自宅	病院	その他	合計
退院患者数（人）	298	62	43	403
構成割合（％）	73.9	15.4	10.7	100

オ 入院患者の疾患別内訳

令和7年度	脳血管 障害	神経系 疾患	外傷性 疾患	骨関節 疾患	その他	合計
患者数（人）	206	28	92	38	17	381
構成割合（％）	54.1	7.3	24.1	10.0	4.5	100

<参考>

令和6年度	脳血管 障害	神経系 疾患	外傷性 疾患	骨関節 疾患	その他	合計
患者数（人）	245	23	86	32	20	406
構成割合（％）	60.3	5.7	21.2	7.9	4.9	100

カ 主な保健医療圏別患者数 ※前掲（1）Aイの入院患者数の内訳

令和7年度	盛岡	岩手 中部	宮古	二戸	気仙	釜石	胆江	その 他	合計
患者数（人）	184	25	40	20	18	18	30	46	381
構成割合（％）	48.3	6.6	10.5	5.2	4.7	4.7	7.9	12.1	100

※その他の内訳：久慈13人、両磐19人、県外14人

<参考>

令和6年度	盛岡	岩手 中部	宮古	二戸	気仙	釜石	胆江	その 他	合計
患者数（人）	188	48	43	12	24	16	35	40	406
構成割合（％）	46.3	11.8	10.6	3.0	5.9	3.9	8.6	9.9	100

※その他の内訳：久慈10人、両磐20人、県外10人

キ 平均年齢 (単位：歳)

令和7年度	男性	女性	合計
入院患者平均年齢	63.0	70.0	66.0

<参考> (単位：歳)

令和6年度	男性	女性	合計
入院患者平均年齢	64.5	68.7	66.0

B 外来患者の状況

令和7年度	常設診療科	非常設診療科							計
		泌尿器科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科	循環器内科	糖尿病代謝内科	精神科	
患者数(人)	2,187	385	53	63	520	270	343	0	1,634

<参考>

令和6年度	常設診療科	非常設診療科							計
		泌尿器科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科	循環器内科	糖尿病代謝内科	精神科	
患者数(人)	2,630	507	87	77	597	232	345	0	1,845

C 患者数の状況

ア 入院患者及び常設診療科外来患者の状況 (単位：人)

区 分		令和7年度	令和6年度	増 減	備 考
入 院	延患者数	32,877	32,370	507	
	1日平均患者数	90.1	88.7	1.4	
外 来	延患者数	2,196	2,713	▲517	
	1日平均患者数	9.1	11.2	▲2.1	

イ 非常設診療科外来患者の状況 (単位：人)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減	備 考
泌尿器科	385	507	▲122	
耳鼻咽喉科	53	87	▲34	
眼 科	63	77	▲14	
歯 科	520	597	▲77	
循環器内科	270	232	38	
糖尿病代謝内科	343	345	▲2	
精神科	0	0	0	休診中

D 訪問事業の状況

令和7年度	訪問リハビリ	訪問看護
実利用者数(人)	54	7
延訪問回数(回)	3,657	379

<参考>

令和6年度	訪問リハビリ	訪問看護
実利用者数(人)	52	8
延訪問回数(回)	3,032	362

E 通所事業の状況

令和7年度	通所リハビリ
実利用者数(人)	23
延利用回数(回)	1,036

<参考>

令和6年度	通所リハビリ
実利用者数(人)	22
延利用回数(回)	920

F 市町村等への情報提供

地域で連続して保健指導や各種のサービスが受けられ、生活の確保が出来るように支援するため、退院時診療情報提供票、退院時看護要約、機能回復療法部報告書を居宅介護支援事業所等と市町村に情報提供を行った。

令和7年度	157件
令和6年度	169件

(2) 地域支援事業

A 市町村支援事業

要請の市町村への支援

①雫石町地域包括ケア・多職種連携会議、自立支援サポート会議等への出席

派遣回数9回、派遣職員数延29人

②市町村主催の「シルバーリハビリ体操3級指導者養成事業」講師等派遣

派遣回数18回、派遣職員数延29人、被指導者数延244人

③市町村主催講演会の講師派遣

派遣回数14回、派遣職員数延13人、受講者数248人

B 地域リハビリテーション関係職員研修会

県内保健医療圏毎に地域リハビリ関係者に対し研修会を実施

開催回数4回、派遣職員数延31人、被指導者数延48人

C リハビリテーション情報の提供

リハビリテーション活動の紹介や最新情報を掲載した情報誌「ななつもり」を、年4回、関係機関に送付及びホームページに掲載し発信した。

D 広域支援センター支援事業

・地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会を2回開催（参集1回WEB1回）

・広域支援センター圏域連絡協議会への出席、研修会への講師派遣等

9圏域、13回（うちWEB6回）及び県外1回、従事職員数延32人

E 保健福祉等高齢者施設職員等研修会

・呼吸リハビリテーション研修会 開催回数1回、受講者数25人

・高齢者保健福祉施設リハビリテーション研修会（2日間） 開催回数1回、受講者数延46人

F 高次脳機能障害者支援普及事業

県内の支援拠点機関としての支援体制の整備を図り、専門的な相談支援及びサービスを提供

・相談支援コーディネーター4名及び地域支援コーディネーター4名を配置し、専門的な相談支援及び関係機関との連絡調整を行った。

相談件数延べ1,325件、実人数116名

・支援ネットワーク構築のための連絡協議会の開催

2回開催、出席者数延べ43名

・具体的な支援手法の検討を行うための圏域相談支援コーディネーター会議の開催

1回開催、出席者数延べ12名

・支援の普及に向けた研修会の開催

5回開催、参加者数延べ308名

・地域における支援体制整備のための支援

県内8圏域の地域拠点機関と協働し、地域支援体制の整備を図った。

・事業周知のためのPR・広報活動の実施

「高次脳機能障害カルタ」の配布及び「自主トレプログラム動画」の配信並びに「ホームページ」や「メールニュース」を通じて、高次脳機能障害への理解と支援の拡大を図った。

G シルバーリハビリ体操指導者養成事業

15 市町村に対し、高齢者を対象に体操指導者を養成し、地域住民が運営する介護予防及び通いの場づくり等の円滑な実施の支援を行った。

- ・ 3 級指導者養成講習会（5 日間）
開催回数 1 回、従事職員数延 25 人、養成数 2 人
- ・ 2 級指導者養成講習会（4 日間）
開催回数 2 回、従事職員数延 38 人、養成数 16 人
- ・ 1 級指導者養成講習会（4 日間）及び実習（5 日間）等
開催回数 1 回、従事職員数延 30 人、養成数 8 人
- ・ フォローアップ研修会
開催回数 3 回、従事職員数延 21 人、参加者数 191 人
- ・ 指導者養成事業に係る講演会及び指導者交流会
開催回数 1 回、従事職員数 8 人、参加者数 121 人
- ・ 市町村指導者代表（会長等）連絡会（WEB 開催）
開催回数 1 回、従事職員数 5 人、参加者数 50 人

H 補装具相談会の開催（岩手県福祉総合相談センターからの依頼事業）

- ・ 巡回相談

担当医師名	相談 回数	補装具相談件数（非該当を除く）							
		義手	義足	装具	車椅子	姿勢保 持装置	歩行器	その他	計
大井清文	5 回	2 件	18 件	46 件	14 件	0 件	0 件	0 件	80 件

- ・ 来所相談

担当医師名	相談 回数	補装具相談件数（非該当を除く）							
		義手	義足	装具	車椅子	姿勢保 持装置	歩行器	その他	計
佐藤義朝	7 回	5 件	35 件	12 件	21 件	2 件	0 件	0 件	75 件
阿部深雪	7 回	3 件	40 件	23 件	23 件	2 件	0 件	0 件	91 件
計	14 回	8 件	75 件	35 件	44 件	4 件	0 件	0 件	166 件

- ・ 書面審査（身障手帳・補装具）

佐藤義朝 12 回、53 件 阿部深雪 12 回、56 件 計 24 回、109 件

(3) 教育研修事業

A 患者家族教室

栄養教室 開催回数 11 回、参加者数延 63 人

B 学生受け入れ

延 15 校、実 153 人(延 842 人)

職 種	受入校	実人数
医師	1 校	107 人
看護師	1 校	18 人
理学療法士	9 校	9 人
（訪問リハ科受入）	1 校	2 人
作業療法士	4 校	7 人
言語聴覚士	3 校	3 人
臨床心理士	0 校	0 人
社会福祉士	1 校	1 人

C リハビリテーションセンター体験学習

・岩手医科大学医学部・歯学部介護体験実習

①（2日間×8名） 実8人、延16人

D 講師派遣

学生講義、施設職員対象研修等 28回、受講者数延1,485人

E 院内職員研修会

院内感染症拡大防止のため、参集研修や実技講習は人数を分散して開催し、研修内容に応じてスライドや動画等を個人で視聴する形式で行った。

開催回数22回、参加者数延3,439人

時期	研 修 内 容	受講方法	受講人数
R7. 4	院内感染① 「医療従事者と患者さんの生命を守る手指衛生」	個人視聴	163名
R7. 5 ～6	「FIMについて」	個人閲覧	165名
R7. 5 ～6	医療安全① AED 実技講習 「一次救命処置(BLS)について」	実技講習 (5回)	184名
R7. 6	医療安全② 「インシデント・アクシデント集計と分析報告」 「令和6年度4月～令和7年度3月転倒・転落報告書」	個人閲覧	206名
R7. 7	「はじめての褥瘡ケア～予防・発見・悪化防止の基礎知識～」	個人閲覧	169名
R7. 7	「身体拘束最小化に向けて」	個人閲覧	165名
R7. 8	「診療報酬改定及び個人情報保護について」	個人閲覧	176名
R7. 9	接遇研修 学研メディカルサポートeラーニング 「①医療現場にさまざまな影響をもたらすあいさつのチカラ」 「②社会人基礎力(接遇)」	集合研修 (3回) 個人視聴	163名
R7. 11	医療安全③「危機対応:Vコール及びさすまたの使い方」	実技講習 (1回) 個人閲覧	181名
R7. 11 ～12	学研メディカルサポートeラーニングシステム内講義動画「医療職の特性から見えるメンタルヘルス」	集合研修 (3回) 個人視聴	143名
R7. 12	介護予防事業支援ツール体験研修ヒアリングフレイルの理解と認知症予防について顕著化する高齢難聴者との意思疎通時の課題～リハビリ時の対応方法を学ぶ～	集合研修 (1回)	30名
R7. 12 ～ R8.1	院内感染② 「インフルエンザ流行するH3N2サブグレードKについて」	個人視聴	193名
R8. 1	「みんなのめざすハラスメントのない職場とは」	個人閲覧	170名
R8. 1 ～2	認知症研修① 「認知症の理解～国の考えを含めて～」	個人視聴	150名
R8. 1 ～2	医療安全④ 学研メディカルサポートeラーニングシステム内講義動画 「医療用ガスボンベの基本～酸素ボンベの正しい取り扱い方の知識～」	集合研修 (3回) 個人視聴	191名
R8. 2	認知症研修②「認知症の診断と治療」	個人視聴	150名
R8. 2	認知症研修③「BPSDへの対応～その1～」	個人視聴	169名
R8. 2 ～3	認知症研修④「BPSDへの対応～その2～」	個人視聴	176名
R8. 2 ～3	認知症研修⑤「コグニサイズ」	個人視聴	165名
R8. 3	「これからのことを話し合う臨床倫理カンファレンス」	個人視聴	173名
R8. 3	医療安全⑤ 薬事関連研修 「管理の必要な薬品の取扱いと医療安全について」	個人視聴	157名

F 普及啓発

いわてリハビリテーションフォーラム 2025

日時：令和7年10月4日（土）13：30～16：30

一般県民一般県民に対するリハビリテーションの普及啓発

シンポジウム：「シルバーリハビリ体操を通じた地域づくり」

講師 ①森山病院予防医学・スポーツ医学センター部長 小林 浩氏

②大湯リハビリ温泉病院リハビリ室主任理学療法士 大田 健太郎氏

③介護老人保健施設サライゆもとリハビリテーション室長 斉藤 隆氏

④南昌病院リハビリテーション技師長 三浦 正徳氏

特別企画：「通いの場での体操を通じた住民ネットワークづくり」

地域での実践報告 シルリハ指導者代表（一戸町・宮古市）

みんなでシルバーリハビリ体操（シルリハ指導者 雫石町）

会場：キオクシアアイーナ 804AB 会議室とオンラインのハイブリット開催

開催回数1回、参加者 会場92人・Web8人 合計100人、従事職員33人

※全国地域リハビリテーション合同研修大会 in いわて 2025 との合同開催

G 職場研修（岩手県医療勤務環境改善支援センター共催）

管理職員から中堅職員へつなぐ研修会 ～今 リハセンのレガシーを継ぐ～

開院 40 周年に向けて、組織運営課題を的確に捉え、組織運営能力の向上を目的とした管理職員と中堅職員との相互連携による研修会

・管理職員研修会

日時：令和8年1月29日（木）参加者 17名

内容：これから残していきたい出来事や判断を話し合いにより言語化

・中堅職員研修会

日時：令和8年2月9日（月）参加者 17名

内容：管理職員研修で整理したレガシーやエピソードを共有し、今後の現場での展開方向を模索

（4）調査研究事業

医学的リハビリテーション技術の向上と障害者の福祉の向上を図るため、調査研究事業を行っている。

研究内容

A 令和7年度研究発表業績

ア 診療部

《医局》

1. 岩手県シルバーリハビリ体操指導者養成事業の9年間の活動とその効果

○大井清文、佐藤義朝、阿部深雪、遠藤英彦、森潔史、熊谷瑠里子

第62回日本リハビリテーション医学会学術集会 京都府 2025年6月14日

2. リハビリテーション科医師の役割に対する医学生意識調査

○佐藤義朝、熊谷瑠里子、森潔史、遠藤英彦、阿部深雪、大井清文

西村行秀（岩手医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

第62回日本リハビリテーション医学会学術集会 京都府 2025年6月14日

3. 回復期リハビリ病棟において完全側臥位法を実施した嚥下障害症例の帰結

○佐藤義朝、佐々木観菜（機能回復療法部）、小川裕太（機能回復療法部）、水野亮太郎（機能回復療法部）、及川理佳子（機能回復療法部）、外下育美（在宅支援部）、高橋静恵（診療部）、吉田咲子（診療部）、大井清文

第31回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 神奈川県 2025年9月19日

4. 岩手県シルバーリハビリ体操指導者養成事業の10年間の活動とその効果

○大井清文、阿部深雪、佐藤義朝

第2回生活期リハビリテーション医学会学術集会 東京都 2026年2月1日

イ 看護部

5. 回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者のFIM点数と転倒発生要因の検討

- 上斗米律子、阿部深雪（診療部）、佐藤義朝（診療部）
回復期リハビリテーション病棟協会第47回研究大会 in 米子 鳥取県 2026年2月6日
- 6. 病棟看護師の摂食嚥下リハケアへの主体的な取り組みに向けた摂食状況・嚥下能力評価
フローチャートの導入効果
○對馬牧子
第4回群馬パース大学摂食嚥下障害看護研究会 群馬県 2026年2月21日

ウ 機能回復療法部

《理学療法科》

- 7. 上肢多発骨折を呈し、発症後2ヶ月で上肢機能の向上およびADLへの上肢の参加が可能になった症例
○古原成人、小川貴大、長山悦子、中村一葉、関公輔、佐藤英雄
第25回岩手県理学療法学会 岩手県 2025年6月15日
- 8. 完全四肢麻痺を呈した高齢脊髄損傷者のリハビリテーションプロセス-家族やサービスの援助を受けながら自宅退院に至った一症例-
○江口舞人、関公輔
第43回東北理学療法学会 福島県 2025年9月27日
- 9. 令和7年岩手県大船渡市大規模林野火災に伴ういわてJRATの活動報告
○関公輔、佐藤英雄、大久保訓、渡部祐介、伊勢貴、佐藤義朝、大井清文、及川龍彦、藤原瀬津雄、猪川一裕、林雄史、西山一成、眞瀬智彦、西村行秀（岩手災害リハビリテーション推進協議会）
第43回東北理学療法学会 福島県 2025年9月27日
- 10. 日本語版 Trunk Impairment Scale の妥当性の確立：本邦の亜急性期脳卒中患者を対象とした検証
○江口舞人、関公輔、宮田一弘（茨城県立医療大学）
第23回日本神経理学療法学会 石川県 2025年10月31日
- 11. 岩手県大船渡市大規模林野火災に伴ういわてJRATの活動報告
○関公輔、佐藤英雄、大久保訓、渡部祐介、小野寺一也、渡邊充、畑村怜（向日葵）、伊勢貴（業務推進部）、佐藤義朝（診療部）、大井清文（診療部）、西村行秀（岩手医科大学医学部リハビリテーション医学講座）
リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2025 大阪府 2025年11月22日
- 12. シルバーリハビリ体操指導者における体操活動に対する意識調査報告～交流会での意見交換会から～
○青山祐、千葉柊兵、渡部祐介、佐藤英雄、米澤ルリ子（地域支援部）、今野秀一（業務推進部）、大井清文（診療部）
リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2025 大阪府 2025年11月22日
- 13. 岩手県大船渡市大規模林野火災に伴ういわてJRATと保健師チームとの災害時共同支援報告
○関公輔、佐藤英雄、大久保訓、渡部祐介、小野寺一也、渡邊充、畑村怜（向日葵）、伊勢貴（業務推進部）、大井清文（診療部）、佐藤義朝（診療部）、西村行秀（岩手医科大学医学部リハビリテーション医学講座）
令和7年度岩手県保健福祉環境行政セミナー 岩手県 2025年12月23日

《作業療法科》

- 14. 上肢痙縮に対するA型ボツリヌス毒素投与後のアフターフォローの現状と課題ー上肢装具・スプリントに着目してー
○千葉聖矢、渡部祐介、佐藤義朝（診療部）
第35回東北作業療法学会 山形県 2025年7月13日
- 15. 令和7年岩手県大船渡市林野火災に伴ういわてJRATの活動報告
○渡部祐介、大久保訓、関公輔、佐藤義朝（診療部）、西村行秀（岩手医科大学医学部リハビリテーション医学講座）
第37回岩手県作業療法学会 岩手県 2025年10月26日
- 16. 生活の工夫をみんなで共有する

○大久保訓、吉田健（在宅支援部）、畑村怜（向日葵）、山本晶子（在宅支援部）

第 37 回岩手県作業療学会 岩手県 2025 年 10 月 26 日

- 1 7. 岩手県におけるシルバーリハビリ体操フォローアップ研修会の意義と今後

○渡部祐介、佐藤英雄、米澤ルリ子（地域支援部）、今野秀一（業務推進部）、大井清文（診療部）

リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪 2025 大阪府 2025 年 11 月 22 日

- 1 8. 岩手県シルバーリハビリ体操指導者養成事業の意義と効果ー10 年間の活動からー

○渡部祐介、佐藤英雄、千葉終兵、青山祐、米澤ルリ子（地域支援部）、今野秀一（業務推進部）、大井清文（診療部）

岩手県保健福祉環境行政セミナー 岩手県 2025 年 12 月 23 日

エ 在宅支援部

- 1 9. 総合的な支援を通して主体性が高まった若年脳卒中片麻痺症例

○高階欣晴、阿部深雪（診療部）、佐藤義朝（診療部）

リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪 2025 大阪府 2025 年 11 月 22 日

オ 医療連携部

- 2 0. ソーシャルワーク部門におけるスーパービジョン体制の構築に向けて

○上田 大介、青山美音、後藤敦博、巢内洋肇、和野真鈴、後藤杏奈、小笠原由梨乃

第 45 回日本医療社会事業学会 三重県 2025 年 6 月 21 日

- 2 1. 高次脳機能障害支援拠点機関の社会福祉士の役割ー回復期から生活期移行後も介入を継続した事例

○後藤敦博、上田大介、佐藤義朝（診療部）、阿部深雪（診療部）

第 33 回 日本社会福祉士会 島根県 2025 年 7 月 6 日

- 2 2. 岩手県における卓球バレー大会参加者の意識に関する研究

○上田大介

第 34 回日本パラスポーツ学会 愛知県 2026 年 2 月 8 日

B 院内研究発表会

院内職員の研究への意識付けや理解のために毎年、年 1 回実施している。

第 57 回院内研究発表会 2026 年 2 月 25 日(水) 16:30 ～ 17:15

各部署でのポスターツアーと対面発表

口述発表

1. 全失語症がある脳出血患者の健康管理行動自立へ向けた関わり

看護部 看護師 山崎遥夏

2. シルバーリハビリ体操指導者における体操活動に対する意識調査報告

～交流会での意見交換から～

機能回復療法部 理学療法士 青山祐

ポスター発表

1. 回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者の FIM 点数と転倒転落発生要因の検討

医療安全管理部 看護師 上斗米律子

2. 回復期リハビリ病棟において完全側臥位法を実施した脳卒中嚥下障害症例の帰結

診療部 医師 佐藤義朝

3. 令和 7 年度岩手県大船渡市大規模林野火災に伴ういわて JRAT の活動報告

～特異的災害事象での災害リハビリテーション支援の課題～

機能回復療法部 理学療法士 関公輔

C データベース構築及び運用（予後予測システムの構築）

ア データベースソフトの構築

イ データベース入力手順の取り決め及び運用

ウ データベース入力（約 7,124 症例）

エ 予後予測式の作成および精度の検討

D 動作解析装置運用に関して

- ア データ管理ならびに集積情報のまとめ
- イ 集積データの分析ならびに研修会での提示

E 研究開発部からの派遣

県外で行われているイベントや研修会に参加し最新の知識を吸収し、研究や臨床、県内専門職への情報提供に生かしていく。

F 研究開発部センター内情報発信活動

- ア これってな～に?? (院内向け) 発行
院内向けに、最新の研究や学会情報などを発信し、研究活動に活かしてもらう。
 - ・リハニュース 福祉機器の紹介
 - ・トピックス
 - ・学会、研修会情報
 - ・研究発表演題の紹介

G 研究活動の支援

- ア 文献検索システムの管理、運営、マニュアル作成
- イ 動画編集システムの管理、運営
- ウ 統計処理のアドバイス

H 現在進行中の研究

臨床の中で継続的に検討しているものも含めて、下記のような継続研究テーマを持っている。

- ア 脳血管障害者、頭部外傷者における高次脳機能障害の評価に関する基礎研究
- イ モーターコントロール（運動制御）に関する基礎研究
- ウ 四肢切断者に関する義手、義足の適合に関する検討
- エ CI 療法に関する研究
- オ 嚥下障害に関する基礎研究
- カ 福祉用具、福祉機器に関する調査、研究
- キ 脳卒中片麻痺患者の動作分析
- ク 脳卒中片麻痺患者の機能回復に関する予後予測
- ケ 自動車運転シミュレーターを用いた自動車運転能力の研究

I その他

- ア いわて医療機器事業化研究会研修会参加・協力
- イ 先進医療機器等開発プロジェクトへの協力
- ウ リハビリテーションの提供に関わる総合的な調査研究（リハビリテーション医学会）
- エ いわて戦略的研究開発推進事業研究実施プロジェクトへの参加・協働研究
- オ データベース構築に関するシステム開発
- カ 日本神経外科学会データベース研究事業への調査協力
- キ 回復期リハビリテーション病棟協会調査への協力
- ク 日本リハビリテーション病院・施設協会調査への協力
- ケ 岩手大学との多チャンネル表面筋電位信号を用いた嚥下機能評価に関する共同研究
- コ 義足足継手の電動モーターによる駆動方式設計開発への動作解析協力
- サ レセプト等情報を用いた脳卒中、脳神経外科医療疫学調査(J-ASPECT Study)の調査協力
- シ 岩手県内における就労支援リハビリテーションに関する調査および脳卒中意思決定支援調査協力